

スキンケアのサイエンスと処方開発のポイントを

実例を含めて初任者や他部門の方々にもわかりやすく解説します！

スキンケア化粧品の処方設計入門講座

◆日時: 2016年2月2日(火) 12:30~16:30
 ◆会場: ドーンセンター 4F 中会議室1
 ◆聴講料: 1名につき49,900円(税込、資料付)

⇒1名につき32,400円(税込、資料付き)

2名同時申し込みの場合、1名につき21,600円(税込)

講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からの紹介により左記のとおり受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

●講師: 有限会社DSR 代表取締役 医学博士 農学修士 高岡 幸二 氏

《ご専門》 スキンケア、生化学、化粧品

《ご経歴》 1990年神戸大学農学部農学研究科農芸化学専攻修了(農学修士)

2009年神戸大学医学部にて医学博士取得

元奈良女子大学非常勤講師

元神戸大学バイオシグナル研究員

株式会社エトヴォス 取締役(兼務)

化粧品の中でもスキンケア製品は肌の健康と美しさを維持するために毎日使用されるものです。また、肌トラブルの改善や美白、アンチエイジングなどのより美しくなりたいという消費者の願望も叶えなければなりません。さらに、化粧品には医薬品と同様に、安全性の確保も必要です。化粧品、特にスキンケア製品を開発するにあたっては、皮膚の構造や機能、成分の特長や有効性、安全性などの知識、さらには化学、ライフサイエンスなど広い科学的知識も必要です。しかし、一般消費者のもつ知識は残念ながら科学的事実とはかけ離れている場合も少なくありません。

そこで、本セミナーでは、化粧品開発部門の初任者の方や、処方設計担当者とは異なる部門(使用感評価部門、原材料メーカー様など)の方々を対象に、スキンケア製品を開発する際に知っておくべき皮膚科学を基にしたスキンケアのサイエンスと、実際に処方を開発する際に役立つ成分の特長や機能について、基本的な事項について解説していきます。

また、実際の処方例についてもできる限りご紹介しながら進めたいと思いますので、ぜひご参加下さい。

1. はじめに: 化粧品とは

2. スキンケアとは

2-1 スキンケア製品の役割

2-2 スキンケア製品に求められる機能

3. スキンケア製品の開発者が知っておくべき皮膚科学

3-1 皮膚の構造と機能 3-2 トラブル肌のメカニズム

4. スキンケア製品の概要

4-1 スキンケア製品の種類とその特長

4-1-1 洗浄料

4-1-2 化粧水

4-1-3 乳液

4-1-4 美容液

4-1-5 クリーム

4-1-6 日焼け止め

4-1-7 その他

4-2 スキンケア製品に使用される主な成分とその特長

4-2-1 多価アルコール 4-2-2 油性成分

4-2-3 高分子

4-2-4 界面活性剤

4-2-5 防腐剤

4-2-6 保湿成分

4-2-7 有効成分

5. 処方例

5-1 効果別処方例

5-2 効果効能別処方例

【質疑応答・名刺交換】

(講師紹介割引)『スキンケア化粧品【大阪開催】』セミナー申込書

会社・大学

住 所

電話番号

FAX

お名前

所属・役職

E-Mail

①

②

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>